

音響ソリューション

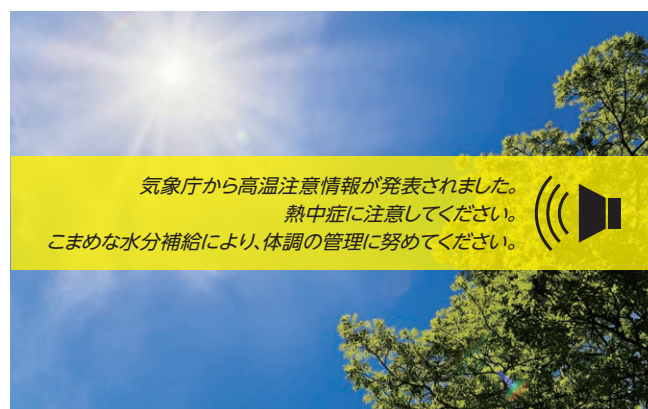
熱中症対策
アナウンス放送システム

熱中症注意のアナウンス音源を、
プログラムチャ임ユニットに標準で内蔵。
放送システムで注意喚起を実現します。



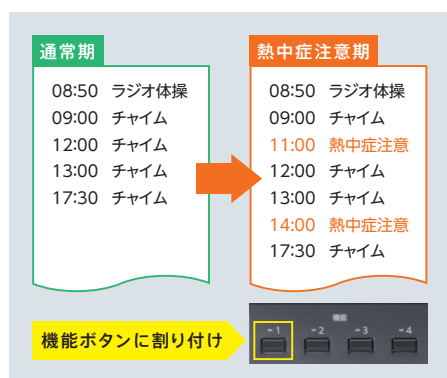
労働安全衛生規則の改正(2025年6月1日から施行)により、事業者には熱中症対策の実施が法的に義務付けられました。具体的には、熱中症の発生を未然に防ぐための「報告体制の整備」や「悪化防止措置の準備・周知」が求められています。

『熱中症対策アナウンス放送システム』は、熱中症注意アナウンス音源を内蔵したプログラムチャ임ユニットとアンプを組合せ、注意喚起の放送を実現。建設現場や倉庫・工場だけでなく、自治体・公共施設・学校・競技場・オフィスなどさまざまな施設での活用が可能です。



「熱中症対策アナウンス放送システム」は、職員や施設利用者へ注意喚起を呼びかける放送システムです。
事業所や施設管理の安全衛生担当者も、簡単に放送を実現します。

アナウンスを組み込んだ日課パターンを「機能ボタン」に割り付け可能



- アナウンスを組み込んだ日課パターンを作成し、本体前面の機能ボタンに割り付け/再生ができます。
- 熱中症警戒の時期は、ボタン1つで熱中症注意のアナウンス放送が再生できます。

通常の日課パターン運用中でも「わりこみ再生」が可能



- 通常の日課パターンよりも優先順位が高い放送として「わりこみ再生」が可能です。リピート再生にも対応。
- その日の気温や発令に応じて、臨機応変に熱中症注意のアナウンス放送が再生できます。

事業所や公共施設でよく使われるアナウンス音源を本体に内蔵



- 通常のチャ임音源(計54種)に加え、よく使われるアナウンス音源を本体に内蔵(計19種)。
- ユーザー音源も、別売SDカード(32GB)に追加可能。

